

令和8年度高等学校情報・先端分野人材育成事業業務委託仕様書

本仕様書は、福岡県が発注する「令和8年度高等学校情報・先端分野人材育成事業業務委託」において、受託者が遵守すべき事項又は準拠すべき主要事項を示すものである。

1 委託業務の名称

令和8年度高等学校情報・先端分野人材育成事業業務（以下「本業務」という。）

2 委託契約の期間

契約締結の日から令和9年3月31日まで

3 事業の概要及び目標

海外半導体企業の熊本県への進出、県内への自動車工場や海外半導体企業の誘致報道などがなされており、半導体など先端技術関連企業の人材不足への対応が喫緊の課題となっている。今後は、生徒の先端技術関連企業への理解を促進し、その興味関心を高める取組を強化して、生徒の進路選択の幅を拡げ、県内企業への就職や理工系大学への進学を促進する必要がある。

高等学校における情報・先端技術教育の充実を図り、県内成長産業を支える人材育成の取組を推進するため、情報・先端技術関連企業・大学等の見学（以下「企業・大学等の見学」という。）や、情報・先端技術関連企業・大学等の講師による出前授業（以下「出前授業」という。）、情報・先端技術関連企業・大学等のエンジニア派遣による実習指導（以下「実習指導」という。）の事業を実施する。

4 業務の概要

- (1) 県内情報・先端技術関連企業等を訪問し、企業・大学等の見学、出前授業及び実習指導における受入先の開拓並びに実施に際する企画調整等を行う。
- (2) 企業・大学等の見学、出前授業及び実習指導における学校と企業等との日程・行程調整やバスの手配・支払い、講師謝金及び旅費等の支払い、実習指導に必要な教材の調達及び教材費の支払い等を行う。
- (3) 県立高校の所管課は高校教育課、私立高校の所管課は私学振興課であること。

5 各業務内容

(1) 企業・大学等の見学

県内情報・先端分野関連企業（半導体、自動車、IT。以下同じ）やその研究機関、高等教育機関、職業訓練施設等を見学し、見学先で生徒が実際の製品や技術を知り、直接質問することにより企業の取組や特徴を知ることができ、県内情報・先端技術関連企業への認知度や興味関心の向上を図る取組を実施する。

対象校は、全県立高等学校（全日制90校、定時制19校、通信制1校、中等教育学校1校）及び県内私立高等学校（全日制59校、中等教育学校1校）とする。

ア 事前に学校から計画書の提出を求めること。

(ア) 計画書様式は、以下の内容を含むものとし、担当課と協議の上、受託者が作成する。

【学校（課程）別】

- 概要（実施日、時間、見学先、生徒の人数等）
- その他必要な事項

(イ) 担当課へ報告すべき事案や緊急を要する事案が発生した場合は、随時報告すること。

イ 提出された計画書を基に内容について学校及び企業と協議を行い、実施日などの情報共有を図

ること。

なお、担当課へ報告すべき事案や緊急を要する事案が発生した場合は、随時報告すること。

ウ 見学先までの行程の調整やバスの手配を行うこと。

エ 企業・大学等の見学終了後、交通会社へバス代等を支払うこと。

オ 見学におけるバスの台数については、学校から提出された計画書を基に、原則282台（県立高等学校：222台、私立高等学校：60台）（大型の貸切バス、日帰り）を上限に手配すること。

上限を超える場合は、担当課に報告・協議した上で、学校と調整し、バスの割当てを決定すること。

(2) 出前授業

県内情報・先端技術関連企業等に勤める者（県内高校出身者が望ましい）や、情報分野に関する大学等の職員を講師に招き、学校・生徒のニーズ（企業情報の提供やプログラミング、データサイエンスといった専門的知識の習得等）に応じた講演会や出前授業等を実施し、生徒の興味関心をより高めるとともに、企業の取組や先端技術を知ること、進路選択の幅を広げる取組を計102回（県立高等学校：69回、私立高等学校：33回）程度（1回100分程度）実施する。

対象校は、県立高等学校等（全日制64校、定時制17校、通信制1校、中等教育学校1校）の普通科（コース含む）・芸術科・文理共創科・理数科・英語科・情報科学科及び県内私立高等学校（全日制59校、中等教育学校1校）とする。

ア 事前に学校から計画書の提出を求めること。

（ア）計画書様式は、以下の内容を含むものとし、担当課と協議の上、受託者が作成する。

【学校（課程）別】

- 概要（実施日、時間、講師、生徒の人数等）
- その他必要な事項

（イ）担当課へ報告すべき事案や緊急を要する事案が発生した場合は、随時報告すること。

イ 提出された計画書を基に内容について学校及び企業と協議を行い、実施日などの情報共有を図ること。

なお、担当課へ報告すべき事案や緊急を要する事案が発生した場合は、随時報告すること。

ウ 学校から実施報告書の提出を求めること。

（ア）実施報告書様式は、以下の内容を含むものとし、担当課と協議の上、受託者が作成する。

【学校（課程）別】

- 概要（実施日、時間、講師、生徒の人数等）
- その他必要な事項

（イ）担当課へ報告すべき事案や緊急を要する事案が発生した場合は、随時報告すること。

エ 実施報告書を基に、講師へ謝金及び旅費を支給すること。なお、担当課へ報告すべき事案や緊急を要する事案が発生した場合は、随時報告すること。

(3) 実習指導

県内情報・先端技術関連企業等の高度熟練者を授業支援者として学校へ招き、教員と共に実践的な実習指導を実施することにより、企業の先端技術・技能や特徴を知るとともに進路選択の幅が広がる取組を計61回（県立高等学校：38回、私立高等学校：23回）程度（1回150分程度）実施する。

対象校は、県立高等学校等（全日制35校、定時制3校）の総合学科・農業科・工業科・商業科・水産科・家庭科・情報科・福祉科及び県内私立高等学校（全日制13校）の機械エンジニア科・機械システム科・機械電気科・電子機械科・機械科・工業技術科・自動車メカニク科・自動車科・のりもの未来科・コンピュータAI科・コンピュータビジネス科・AIビジネス科・電気科・電子情報科・情報処理科・情報技術科・情報科とする。

ア 事前に学校から計画書の提出を求めること。

（ア）計画書様式は、以下の内容を含むものとし、担当課と協議の上、受託者が作成する。

【学校（課程）別】

- 概要（実施日、時間、エンジニア、生徒の人数等）
- 実習に必要な教材及びその教材費（1校当たり上限額25,300円）
- その他必要な事項

（イ）担当課へ報告すべき事案や緊急を要する事案が発生した場合は、随時報告すること。

（ウ）構成や様式については、担当課と協議しながら作成すること。

イ 提出された計画書を基に内容について学校及び企業と協議を行い、実施日などの情報共有を図ること。なお、担当課へ報告すべき事案や緊急を要する事案が発生した場合は、随時報告すること。

ウ 学校から提示された実習用教材を調達し、教材費の支払いを行うこと。

エ 学校から実施報告書の提出を求めること。

（ア）実施報告書様式は任意とする。

【学校（課程）別】

- 概要（実施日、時間、エンジニア、生徒の人数等）
- その他必要な事項

（イ）担当課へ報告すべき事案や緊急を要する事案が発生した場合は、随時報告すること。

（ウ）構成や様式については、担当課と協議しながら作成すること。

オ 実施報告書を基に、エンジニアへ謝金及び旅費を支給すること。

（4）上記（1）～（3）の円滑な実施のために行う以下ア～クの業務

ア 見学先企業等の新規開拓、訪問を行うこと。

イ 各産業分野の研修講師となり得る企業等の抽出を行うこと。

ウ 抽出企業等への訪問による事業説明及び研修講師の依頼を行うこと。

エ 高校訪問による事業説明、研修日程、内容の調整を行うこと。

オ 企業の高校訪問による研修へ出席すること。

カ 進路指導担当教員等に対する県内技術系企業の情報提供、進路相談及び助言を行うこと。

キ 企業からの相談対応を行うこと。

ク 企業等見学、出前授業及びエンジニア派遣実習の企画・調整等を行うこと。

6 留意事項

（1）打合せ

受託者は、本業務を円滑に遂行するため、担当課と十分な打合せを行い、進捗状況及びその他の事項について担当課に報告を行うこと。

（2）機密の保持

ア 受託者は、本業務を遂行する上で知り得た秘密、情報、資料、個人情報等については、その機密を保持するものとし、第三者に漏らしてはならない。また、契約終了後も同様とする。

イ 本業務で作成された文書や資料等の著作権は全て福岡県に帰属するものとする。

ウ 受託者は、学校から個人情報又はそれに類する一切の資料（データを含む。）を持ち出さないこと。

（3）その他

ア 本業務履行に当たって知り得た情報（個人的な情報を含む。）を漏洩してはならないこと。

イ その他本業務の実施において、担当課と必要な事項について協議し、承認を得た上で実施すること。

ウ 本仕様書に明示されない事項に関して疑義が生じた場合は、担当課と協議の上、その決定に従うこと。

- エ 派遣当日には講師と連絡が取れるようにすること。
- オ 講師の謝金については、本県規定の講師手当の上限額15,400円以内で支払うこと。
- カ 講師の旅費については、本県旅費規程に基づき、交通機関の実費を支払うこと。
- キ 本業務に要する経費（専門人材等の移動に要する経費、専門人材の連絡用携帯電話、パソコン、消耗品（筆記具等））は、全て受託者の負担とし、委託料に含めることとする。